

■ひよどり山中中学校区 C-1 【理想の暮らしとありたい姿】

第1回 八王子市のみんなの未来を考えるワークショップ

IT活用・オートメーション化

- ロボットがすべて奥さんの代わりにしてくれる
- 街中の警備をロボットがしてくれる
- 山間部の配達はすべてドローンにする
- スーパーで買い物PCやスマホで注文すると家まで配達してくれる
- 自動運転の車で行く場所を言うと、そこまで自動で行けるようになる
- 清掃、洗濯すべてロボットがしてくれる

インフラの整備

山の上に住んでいる人が、安全に移動できる、移動しなくても生活できる

交通安全・移動手段の確保

- 老人や子育て世代の生活を支える為に“はちバス”を充実させる
- 歩行者も車も安全に通れる道路が整備されている
- 市内全域をモノレールが走る！
- ひよどり山ロープウェイ
- 急坂の通学路等に手すりを設置（雪の時など危険なので）

誇り・八王子愛

- 地域特性や特産を活用
- お祭りが多い
- 【親が市外出身の市内在住の小学生】
学校生活が楽しく自分の住んでいる街に誇りを持っていて、一時期市外で生活したとしても戻ってくる
- 【親が市外出身の市内在住の小学生】
大人になり、「本人」「子ども」「両親」「祖父母」が市内に住んでいる状態

大学生の活用

- 学生にZOOMを学ぶ
- 学生と住民との共有の場を作る →大学多い
- 伝統文化、芸能、産業を在学中に伝えてもらえる
- 学生（大学生等）に単位を与えることができる様にして、児童に教える等しながらコミュニティーを・・・
- 大学で専攻している事と八王子の産業がマッチングしている

世代を超えた交流

- 市民センターの活用
- 災害防災
- つながり支え合える
- 運動会の実施
- 普段から交流があることで、災害時にも助け合うことができる

子育て支援

- 子育てママを支援するドォーラ
- つながり地域で子育て！
- 児童館の名称や内容を充実させ、時代にあったものにする事で多くの子ども達が集い、学ぶ場にする（若い父親や母親、小・中・高生の意見をきく、アンケートを取る等）

キーワード

誰でも集まれる場所・しくみがあるまち

- ・大学生も含めて、地域の誰もが集まり、気軽に相談できたり、話をしたりすることができる場所や仕組みをつくる
- ・これによりコミュニティが活性化する
- ・幼少期から住んでいる市民は、八王子市民として誇れることを明確に認識できる
- ・転入者や子育て世代は、気軽に相談できる場所がある

プロモーション 他市との交流

- 他の市町村と交流特に「姉妹都市」との交流が増えてほしい
- 八王子市外から人が来てくれるまちづくり
- 他県から来て地元仲間だと思えるような生活